



園 だ よ り

2026 年 1 月 5 日

末長こぐま保育園

辻 敦美



新年あけましておめでとうございます



年末年始のお休み、ご家族でゆっくり過ごされたでしょうか。新しい 1 年が子どもたちと保護者の皆様にとって笑顔が溢れる年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

早いもので年度替わりまで 3 か月となりました。そして、きりん組の子どもたちは、小学校へと巣立つ日が近くなり、最後の保育園生活を過ごすことになります。また、在園児の子どもたちは、進級することへの期待も高まる時期です。新しい環境になることへのわくわくする気持ちの反面、心が揺れ動く時でもあるので、子どもたちに寄り添いながら、丁寧に関わる保育をしていきます。今年も、「子どもが中心の子どもたちの保育園」であるよう、「チーム末長!」、職員全員で力を合わせ努めてまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



～科学遊びから得る、さまざまな力とは～

子どもたちは、生活の中でさまざまな「なんで? どうして?」の疑問に出会い、そこから、「もっと知りたい」と深く考える探究心に繋がります。探究心が育つと深く観察したり、実験したりと自ら行動して学ぼうとし、そして、自分の頭で考える力や仲間と協同で取り組むことで発見したときの喜びを経験することができます。子どもたちにとっての科学遊びは、探究心・問題解決力・発想力や創造力・観察力や洞察力など、今後の学習に必要な知識を得るというよりも、将来的に必要な資質やさまざまな力を養うことができる利点があると思います。今年ノーベル賞を受賞したお二方も記事の中で、「周囲の人に認知されるまで長い時間がかかったが、自分の研究を信じて取り組み続けた」というフレーズがありました。粘り強く研究を続けた土台には、幼い頃から好奇心を育む学びをたくさん経験してきたのではないかと思います。日常の中で子ども自身が自然現象を観察し、小さな気づきから実験したり遊びに発展したりすることもあります。テーマを決め、そこからどうなるのかを予想して実験することも楽しいと思います。ご家庭でも簡単な材料でできる実験もたくさんあります。お休みの日や体調が悪く外出できない時などに科学遊びはいかがでしょうか。園でも、子どもたちが純粋に「すごい!」「なんで?」という気持ちを持ってもらえるよう、そして、一緒に共感して深い学びに繋がりたいと思います。

～今月の行事予定～

- | | |
|----------|------------------------------|
| 9 日 (金) | 幼児集会 |
| 13 日 (火) | 交通安全教室 (5 歳児クラス) |
| 16 日 (金) | 園医健診 (0・1 歳児クラス) |
| | えいごで遊ぼう (幼児クラス) |
| 17 日 (土) | 3・4 歳児クラス懇談会 |
| 21 日 (水) | 花の美保育室との交流会
(乳児クラス) |
| | 5 歳児クラス地域交流会
(新作カフェ：新作会館) |
| 27 日 (火) | あそびの広場 (未就園児親子) |
| 29 日 (木) | 誕生会 |
| 30 日 (金) | 避難訓練 |
| | えいごで遊ぼう (幼児クラス) |



～お知らせ～

- 🌸 17 日 (土) は、3・4 歳児クラスの懇談会となります。お忙しいとは存じますが、ご出席いただけると幸いです。尚、土曜保育は通常通りとなります。
- 🌸 2 月 14 日 (土) は、幼児クラスの生活発表会があります。詳しくは、お手紙を配信いたしますので、ご確認ください。何かご質問等ございましたら園長までお声掛けください。
- 🌸 15 日 (水) より、橘中学校 2 年生 (4 名) の生徒さんが職場体験を行います。

- 🌸 先月、乳児クラスと 5 歳児クラスの親子で遊ぼう会、懇談会がありました。保護者の皆様には、お忙しい中ご参加いただき感謝申し上げます。引き続き子どもたちが健やかに育つよう努めてまいります。